自治体名 福島県 (都

(都道府県: 福島県 )

本事業の担当部局名 保健福祉部 こども未来局 こども・青少年政策課

中 ***	<u>.</u> . ,	_	TIP T-F V-F T	<b>ボナヤロモ と W V 古 安</b>						
争業	<b>ま</b> メ .		地域結婚支援重点推進事業							
区 分 重点メニュー										
関 連 事 業 メニュー 1 <sub>.2.1</sub> 自治体間連携を伴う結婚支援の取組										
個 別 事 業 名			結婚·子	子育で応援事業(ふくしまえんむすび事業) 新規/継続 (一般財源での 実施も含む)						
実施期間				令和6年4月1日     ~     令和7年3月31日     事業開始年度     令	3 3	年度				
対象経費支出予定額 ※(注)1			2,816,000							
自治体における少子化 対策の全体像及びその 中での本個別事業の位 置付け ※(注)2			「本社もどり、県年進団 () < ) 『啓点 < 環 () 〇〇 ) 《のでは、本で低、体 年、年身別に 個記し 年、子生とくる健VI ご育修好企 度、度度男、「行 別プで、 度べか	(これまでの少子化対策の全体像及びその効果検証から浮かび上がった地域の実情及び課題) <u>※全事業共通</u> 「ふくしま新生子ども夢ブラン(令和2年度~令和6年度)」においては、「社会全体での子育ち・子育ての支援」を基本理念とし、「出会い・結婚から子育てまでの希望の実現」、「京庭環境や障がいの有無等にかかわらず誰もが輝く社会づくり」、「子ともたちを地域で育む環境づくり」の3つを基本目標に掲げている。本目標の推進が少子化対策にも資するものとしており、基本方針として「I 出会い・結婚・妊娠・出産の希望の実現」、「Ⅲ 子育て支援」、「Ⅲ 子育ともの健やかな成長と自立」、「Ⅳ 援助を必要とする子どもや家庭への支援」、「V 子育てを支える社会環境づくり」、「Ⅵ 東日本大震災からの復興」の6つを定めている。本ブランで設定している指標の現状値として、「婚姻数」は令和6年度目標値の8,000件に対し6,088件(R4)、「福島県で子育でを行いたいと回答した県民の割合(意識調査)」は72.6%に対し60.2%(R5)に留まっており、両指標とも近年低下傾向である。両指標の向上のためには、「独身男女の交流等への支援」、「男性の育児・家事への参画推進」、「妊娠・出産・子育でに係る正しい知識の普及啓発」、「子育て支援環境づくりに関する啓発等」、「子育て支援団体や企業等による子育で支援活動の充実」等の取組が必要である。 (当年度の少子化対策の全体像及びその中での本個別事業の位置付け) く当年度の少子化対策の全体像及びその中での本個別事業の位置付け) く当年度の少子化対策の全体像及びその中での本個別事業の位置付け) そ当年度の少子で対策の全体像及びそ事業共通過年度に引き続き、「婚姻数」や「福島県で子育でを行いたいと回答した県民の割合(意識調査)」の向上に向けて「独身男女の交流等への支援」、「男性の育児・家事への参画推進」、「妊娠・出産・子育でに係る正しい知識の普及啓発」、「子育て支援環境づくりに関する啓発等」、「子育て支援団体や企業等による子育て支援活動の充実」等を重点的に行う。 本個別事業の位置付け 上記ブラン基本方針の「I 出会い・結婚・妊娠・出産の希望の実現」の取組に位置付けられる。本事業はその一環として、市町村と合同で婚活イベント・セミナーを実施することで「独身男女の交流等への支援」を図るものである。 (過年度の本個別事業で浮かび上がった課題の分析及びそれに対する取組(ステップアップ)) ○本イベントを発望する市町村が多いため、開催時期を調整し8市町村(うち4市町村(う5ち4市町村の支援を選定する。○〇里と市町村で連携しより効果的な結婚支援を行っていくため、既存の取組の新たな自治体との連携を拡大して						
	番号	項目		内容	ステップ アップ	KPI 設定				
	1	市町村との 活イベント <i>0</i>	合同婚	県内各地の開催を希望する <u>8市町村(①猪苗代町、②鏡石町</u> 、③南相馬市、 <u>④白河市</u> 、 <u>⑤只見町</u> 、⑥天栄村、⑦田村市、⑧相馬市)とそれぞれ本交付金を活用し、合同で婚活イベルト(対面)を開催する。また、婚活イベントの前に事前セミナー(WEB)実施、および当日にはび福なび登録出張会を実施する。事前セミナーはイベント参加の必須要件とし、受講後アルケートに回答してもらう。アンケートの回答状況により、未受講の方には確認を行う。ア 婚活セミナー(8回) ※交付金対象 男女別の内容とした事前セミナー(WEB)を実施する。  イ 婚活イベント(8回) ※交付金対象外(市町村申請分を対象とする。) 【内容】 1:1トークやフリートーク・グループトークを標準形とし、各市町村独自の企画等を盛り込み県内各地で開催する。 【婚活イベント・セミナーの参加目標人数】 ①24名(男女各12名) ②16名(男女各8名) ③50名(男女各25名) ④30名(男女各15名) ⑤16名(男女各8名) ⑥40名(男女各20名) ⑦40名(男女各20名) ⑧40名(男女各20名)		0				

県と市町村で連携しより効果的な結婚支援を行っていくため、下記の3つの取組について新たな自治体との連携を拡大していく。
 ※下記のうち、交付金を活用して連携する自治体は二重線を引く。また、結婚新生活支援事業(都道府県主導型市町村連携コース)を実施しない自治体はカッコ書きとする。
 (1)「はび福なび」登録出張会の開催(25→29市町村)
 ●新たに実施する自治体:5市町村白河市、喜多方市、鏡石町、北塩原村、西郷村
 ●継続して実施する自治体:24市町村福島市、会津若松市、郡山市、相馬市、二本松市、田村市、南相馬市、伊達市、本宮市、桑折町、天栄村、檜枝岐村、只見町、猪苗代町、湯川村、金山町、塙町、

2 市町村との既存の連携の拡大

### (2)「はぴ福なび」登録料助成制度の実施(22→24市町村) ※交付金対象外

石川町、玉川村、平田村、古殿町、新地町、(南会津町、大玉村)

- ●新たに実施する自治体: 2市町 喜多方市、只見町
- ●継続して実施する自治体:22市町村 会津若松市、郡山市、白河市、須賀川市、南相馬市、桑折町、天栄村、檜枝岐村、 会津坂下町、湯川村、西郷村、塙町、鮫川村、石川町、三春町、小野町、 (国見町、大玉村、下郷町、西会津町、磐梯町、三島町)

0

0

- (3)県世話やき人・市町村結婚支援ボランティアの合同研修会、 情報交換会(13→7市町村)
- ·<u>新たに実施する自治体:2町</u> 石川町、古殿町
- ・継続して実施する自治体: 5市町村 <u>二本松市</u>、南相馬市、<u>天栄村</u>、会津美里町、(南会津町)

**容** ※(注)3

個

別

事

業

の

内

#### 【次年度以降に向けた事業の方向性】

令和6年度に実施したイベント・セミナーの成果や、参加者アンケートに基づき、開催方法、周知方法、支援内容等について検証し、より効果的な実施方法について検討する。

#### 【事業内容を検討する上で参考とした既存事業】

特になし

	KPI項目		単位	目標値	現状値	
少子化対策全体の重要	婚姻数			8,000(令和6年)	6,088(令和4年)	
業績評価指標(KPI)及び				1.61(令和6年)	1.27(令和4年)	
定量的成果目標 ※(注)4	福島県で子育てを行いたいと回答した県民の割合(意識調査)		%	72.6(令和6年度)	60.2(令和5年度)	
<u>※全事業共通</u>						
<del>2 2 1 1                                 </del>	項目		単位	直近の実績		
参考指標	合計特殊出生率			1.27(令和4年)		
※(注)5 ※全事業共通	婚姻件数			6,088(令和4年)		
<u> </u>	婚姻率			3.4(令和4年)		
	KPI項目		単位	目標値	現状値	
	事業内容 番号	項目				
		(アウトプット)				
個別事業の重要業績評	1	婚活セミナー参加目標人数	人	256	189 (R6.1.1時点)	
価指標(KPI)及び定量的	1	婚活セミナー募集定員に対する参加者の割合	%	100	94.5(R6.1.1時点)	
成果目標 ※(注)6	2	はぴ福なび会員登録者数	人	1, 500	1,466 (R5.12.31時点)	
		(アウトカム)				
	1	婚活セミナー参加者の満足度	%	85	93.2(R6.1.1時点)	
	2	はぴ福なびお見合い成立数	回	1, 500	1,057(R5.12.31時点)	

<合同婚活イベントの市町村との連携>

県および市町村において「実質的な協働」として、下記の役割分担で実施する。費用負担は役割分担に応じて 必要経費をそれぞれ負担する。

#### ■福島県

- 〇イベントの企画内容へのアドバイス
- ○セミナー・イベントの講師・司会・スタッフ等の人員の手配
- 〇県内への広域的な広報、センターHPへの掲載、会員への通知
- ○参加申込み受付、抽選・参加者への連絡
- 〇当日の運営

# 他自治体との連携・役

■市町村(開催地)

- 〇イベントの企画内容立案
- ○イベント開催会場の選定・確保
- ○開催地周辺への広報
- 〇参加申込み受付
- 〇当日の運営
- <その他の連携について>
- ○「はぴ福なび」の出張登録会や登録料助成、県世話やき人・市町村結婚支援ボランティアの合同研修会・ 情報交換会などの取組をより多くの市町村と取り組むことで、自治体毎に取り組むよりも、より効果的・ 効率的な取組みとする。
- 〇県と市町村において連携して実施する内容については、県内全59市町村で構成される協議会において 地域の実情・課題を共有し、地域における今後の取組全般を協議しながら決める。
- 〇市町村における各交付金事業は、福島県ホームページにて広報を行う。
- 〇各市町村において開催する婚活イベントやセミナー等については、ふくしま結婚・子育て応援センターに おいても情報を集約し、ホームページにて公開や会員への情報提供を行う。

## 民間事業者との連携・ 具体的方法 ※(注)8

割分担の考え方及び具

体的方法 ※(注)7

○「ふくしま結婚応援サポーター企業」に対し、各地域での婚活イベント・セミナーを周知する。 役割分担の考え方及びO民間事業者が主催する婚活イベント等を、ふくしま結婚・子育て応援センターHPへ掲載し周知することで

より多くの出会いの機会を提供する。